

Qiitaに公開記事としてBricksのGetting startedを書く

FL Bricksという電子書籍を簡単に配信できるサービスを使ってみよう！

技術書典に近いですね！

紙の本と同時に電子書籍も配信できるFL Bricksというサービスの使い方をまとめました。

FL Bricksとは

<https://www.bricks.pub>

FL Bricksはクローズドベータ提供中で現在は問い合わせからしかユーザー登録ができません。

FL Bricksは独自の出版サービスを展開したい出版者向けのマイクロサービスシリーズです。

機能単位で利用できるため、柔軟に独自の出版サービスを構築出来ます。

FLB ROOT

FLB ROOTは、出版コンテンツを管理・制御するサービスです。

登録した出版コンテンツの書籍ファイル・書誌情報を誰がどのように使用するかを管理・制御します。

このサービスで電子書籍の管理や自分のアプリの登録をします。

FLB BinB

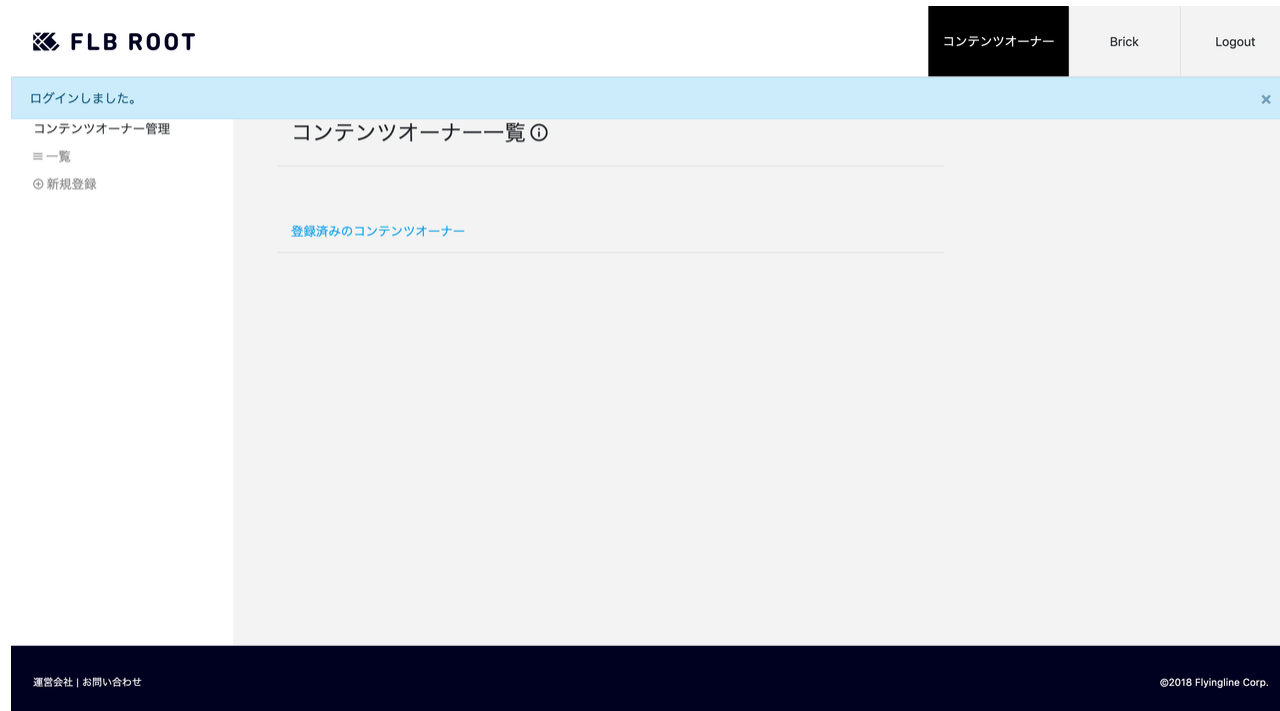
FLB BinBは、出版コンテンツをWEBブラウザ上で閲覧可能にするサービスです。

FLB ROOTで使用許可されたPDF / ePub 形式の出版コンテンツをコンバートし、BinB ビューワーで閲覧可能にします。

FLB BinBを使うとFLB ROOTに登録された電子書籍を配信できます。

BinBはいろんなサイトでの実績がある電子書籍ビューワーです。

FLB ROOTにログインしてみる



ログインしました。

コンソールでは主にコンテンツオーナーとBrickの管理ができます。

コンテンツオーナー

コンテンツオーナーとは、コンテンツを所有し管理する組織や個人です。例えば、○○出版、○○出版××編集部 等

Brick

Brickとは、FL Bricksを使って構築されたサービスやアプリケーションです。これを登録するとAPIキー等開発に必要な情報が取得できます。

サンプルアプリを作ってみよう


技術書典向けに書いた本をtwitterやその他SNSから読めるようなサイトを想定してサンプルを作ってみます。

作業の流れ

サンプルアプリを作るにあたって全体の流れを確認しておきます。

1. Brick登録
2. コンテンツ登録
 - a. コンテンツオーナーを登録する
 - b. コンテンツの利用権限を設定する
 - c. APIを使ってコンテンツを登録する
3. コンテンツ閲覧
 - a. FLB BinBにログインする
 - b. Brick情報を登録する
 - c. APIを使ってコンテンツを読むためのリンクを生成する
 - d. 読めました

1. Brick登録



コンテンツオーナー

Brick

Logout

Brick管理
≡ 一覧
① 新規登録

Brick登録

Basic Information

Name *

shwldの電子書籍配信サイト

API

Allow origins

OpenID Connect

Redirect URI *

http://localhost

URIごとに1行で入力してください

Scopes
☒ openid
☐ profile
☐ email

登録

運営会社 | お問い合わせ

©2018 Flyingline Corp.

Allow originsとRedirect URIにはひとまず<http://localhost> を指定しておきます。

Brickが作成されました。



Brick管理

shwidの電子書籍配信サイト

✳ 詳細

✎ 編集

ユーザー管理

≡ 一覧

Webhook管理

≡ 一覧

🔒 新規登録

≡ 一覧

🔒 新規登録

Brick詳細

Basic Information

Name
shwidの電子書籍配信サイト

API

Api key
[REDACTED]

Allow origins
http://localhost

OpenID Connect

ID
[REDACTED]

Secret
[REDACTED]

Redirect URI
http://localhost

Scopes
openid

Brick Integrations

Confirmation token
[REDACTED]

編集

Api keyなどの情報を取得できました。

2. コンテンツ登録

コンテンツオーナーを登録する

FLB ROOT

コンテンツオーナー

Brick

Logout

コンテンツオーナー管理
≡ 一覧
🕒 新規登録

コンテンツオーナー登録

Name

shwid@技術書典は落ちました

登録

運営会社 | お問い合わせ

©2018 Flyingline Corp.

コンテンツの利用権限を設定する

FLB ROOT

コンテンツオーナー

Brick

Logout

コンテンツオーナー管理
shwid@技術書典は落ちました
🔍 詳細
ユーザー管理
≡ 一覧
利用権限管理
≡ 一覧
≡ 一覧
🕒 新規登録

利用権限一覧

コンテンツ利用を許可したBrick

Brick

shwidの電子書籍配信サイト

shwid@技術書典は落ちましたが所有するコンテンツの利用を許可したいBrickを選択してください

許可

運営会社 | お問い合わせ

©2018 Flyingline Corp.

先程作ったBrickに対してこのコンテンツオーナーが持っているコンテンツを使えるように許可を与えます。

APIを使ってコンテンツを登録する

以下の登録APIを使って登録します。

<https://console.root.bricks.pub/docs/api/v1#owners-contents-create>

```
curl --location --request POST "https://api.root.bricks.pub/v1/owners/{あなたのコンテンツオーナーのID}/contents" \
  --header "Content-Type: application/json" \
  --header "X-API-KEY: {BrickのApi key}" \
  --header "Authorization: Bearer {Access token}" \
  --data "{
    \"title\": \"Expo.ioを使おうと思ったけどPWAに落ち着いた話\",
    \"description\": \"Expo.ioを使おうと思ったけどPWAに落ち着いた話です\",
    \"authors\": [
      {
        \"name\": \"@shwld\",
        \"role\": \"著\"
      }
    ],
    \"image\": {
      \"filename\": \"cover.jpeg\"
    },
    \"file\": {
      \"filename\": \"not-expo.pdf\",
      \"layout_type\": \"pre_paginated\",
      \"trial_range\": \"-5\"
    }
  }"
```

3. コンテンツ閲覧

FLB BinBにログインする

承認が必要です

あなたのアカウントで **FLB BinB** 承認しますか？

このBrickは次のことが可能です：

- Openid
- Profile
- Email

承認

否認

FLB ROOTのアカウントをFLB BinBで使うように許可します。

 **FLB BinB**

Logout

FLB ROOT アカウントによる認証に成功しました。

×

Brick管理

≡ 一覧

① 新規登録

Brick一覧 ①

登録済みのBrick

ログインできました。

Brick情報を登録する

Brick管理

≡ 一覧

⊕ 新規登録

Brick登録

Brick

shwldの電子書籍配信サイト

FLB ROOTに登録されているBrickです

Name

shwldの電子書籍配信テスト


Description

shwldの電子書籍配信テスト

Allow origins

http://localhost

登録

Logout

Brick was successfully created.

Brick管理

shwldの電子書籍配信テスト

詳細

編集

≡ 一覧

🕒 新規登録

Brick詳細

Basic Information

Name

shwldの電子書籍配信テスト

Description

shwldの電子書籍配信テスト

API

Api key

Allow origins

http://localhost

編集

運営会社 | お問い合わせ©2018 Flyingline Corp.

Api keyなどの情報を取得できました。

APIを使ってコンテンツを読むためのリンクを生成する

```
curl --location --request POST "https://api.binb.bricks.pub/v1/contents/tokens" \
  --header "X-API-KEY: {Api key}" \
  --header "Content-Type: application/json" \
  --header "X-CONFIRMATION-TOKEN: {Confirmationトークン}" \
  --data "{
    \"buid\": \"1\",
    \"content_id\": \"{Content ID}\",
    \"exit_url\": \"{ビューワーを閉じたときに遷移するURL}\",
    \"continuation_url\": \"{最後のページまで読んだあとに遷移するURL}\"
  }"
```

APIの実行に以下の情報が必要です。

- Content ID

- 先程API経由で登録したコンテンツのID
- Api key
 - FLB BinBコンソールのBrick詳細画面で確認します
- Confirmationトークン
 - FLB ROOTコンソールのBrick詳細画面で確認します

※ コンテンツが読めない場合APIを使ってコンテンツの状態を確認することができます

<https://console.binb.bricks.pub/docs/api/v1#contents-show>

```
curl --location --request GET "https://api.binb.bricks.pub/v1/contents/{Content ID}" \  
  --header "X-API-KEY: {Api key}" \  
  --header "X-CONFIRMATION-TOKEN: {Confirmationトークン}"
```

読めました

TODO: ビューワーの画像

TODO: サービスのURL

今回作ったサービスのコードはこちらです。

TODO: githubリポジトリのURL